

## 事業計画書

補助事業名	
量子技術の概要	（量子技術開発の背景、目的、内容等について、300文字程度で具体的に記載すること）
開発内容	（今年度の研究開発（※）の目標、内容等を記載すること。また、開発項目ごとに目標、解決手段、実施内容等を記載すること）
開発スケジュール	（今年度の研究開発のスケジュールを開発項目ごとに記載すること） （※表形式でも可）
共同開発企業 又は機関等	（今年度の研究開発に関して、共同開発を行う企業等があれば記載すること）
新規性・ 独自性	（量子技術に関して、従来の技術・製品等にはない優れた点、模倣されにくい点、自社の強みを活かせる点、知的財産権の取得可能性について記入すること）
市場性	（量子技術の市場ニーズ、市場規模、市場シェアの見込みについて記載すること）
事業化・製品化の 見込み	（量子技術の事業化に向けて、今年度の研究開発以外に必要な事項（追加開発、生産・販路開拓の体制整備等）について記載すること）
環境性・社会性	（量子技術が脱炭素をはじめとする環境への貢献、社会や産業界に与える影響を記載すること）
特許・実用新案 （申請中を含む）	
他の補助金の 申請・採択状況	
特記事項	※貴社の得意とする技術などPRしたい点があればお書きください。

※ 説明に資料が必要な場合には、別に添付してください。

※ 今年度の研究開発とは、量子技術に関する研究開発のうち、今年度、本補助金を活用して取り組む予定の研究開発のことをいいます。